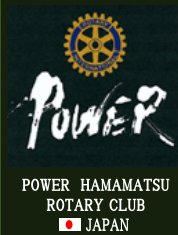


国際ロータリー第2620地区  
静岡第5グループ



# 週報 パワー浜松ロータリークラブ

もう一步前へ！

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ / 第 2620 地区ガバナー 稲葉雅之 / 会長 加藤恵司 / 幹事 鈴木 亮  
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800  
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp  
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C

よいことの  
ために  
手を取りあおう



Rotary

## 第1028回例会8月26日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラアクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：藤田光弘 末広さくら ■点鐘：加藤恵司 ■週報：曾布川美登理
- ロータリーソング：「希望のエナジー」
- ゲスト：第 2620 地区 2025-26 年度 RLI 委員長 影山忠弘様  
天竜浜名湖鉄道(株) 地域連携センター センター長 伊藤文俊様  
米山記念奨学生 オウ・ウテイさん

## 出席報告/スマイル報告

会員数 64 名 (内出席免除会員 3 名)  
出席数 50 名 出席率 81.97%

### スマイル提出者氏名掲載

加藤恵司会長・鈴木亮幹事、  
会員選考・クラブ研修委員会、高貝亮、  
原田道子、小田木基行、長谷川隆是

## 会長挨拶 会長 加藤恵司

おはようございます。

今日は、国際ロータリー第 2620 地区 2025-2026 年度 RLI 委員長 影山忠弘 (かげやまただひろ)様をお迎えし、「地区について、RLI を知ろう」について後ほど卓話をさせていただきます。影山様、よろしくお願い致します。

また、11/2 に行われる「花のリレープロジェクト」について天竜浜名湖鉄道(株)地域連携センターの伊藤文俊様にお越し頂きお話をさせていただきます。あわせてよろしくお願い致します。

パワー浜松 LINE グループも参加者が 50 名となりました。

最近あまり来られていない方と LINE でつながっている方は追加登録をお願い致します。また、参加の方法が判らない方は大石さんに聞いてください。

中身を見てみますと、米山記念委員会の中国語講座の話や、新入会員オリエンテーションの報告、アママ再生プロジェクトの参加、寺子屋しんづへの講師派遣、交換学生候補者の面接、異業種交流会第 1 弾の報告と皆さんの活動報告をタイムリーに見れて、やってよかったかも。と思っています。

小田木館長は、もちろん科学館入場者 100 万人達成のスマイルをして頂いていると思います。

話は変わりますが、次年度の地区委員への推薦を検討しています。希望すればどこでも行けるわけではありませんが、現在、RLI ファシリテーターの堀内さん、ロータリープログラム委員会青少年交換小委員会で長谷川さん、委員会は決まっていますが近藤さんが地区に行きたいとお話を伺っています。その他の会員の方で地区に興味のおありの方は早めにお申し出ください。

今日もよろしくお願い致します。



## 幹事報告 幹事 鈴木 亮



- ①レターケースにて、ロータリーの友 8 月号を配布しました。
- ②古着でワクチンですが、すでに 2 袋集まりましたので受付終了致します。ご協力ありがとうございました。
- ③例会終了後にメイフェアの間で第 2 回役員理事会議を行います。出席義務者の方はご参加願います。
- ④9/6 の浜松科学館の例会との振替により、次週 9/2 は休会となります。



⑤天竜浜名湖鉄道（株）地域連携センター長の伊藤文俊様がお越しです。11/2の花のリレープロジェクトについてお話を頂きます。

当日はよろしくお願いいたします。駐車場は浜松市北行政センターにおとめください。

「天浜線人と時代をつなぐ花のリレープロジェクトの成長について」

※アダプト・プログラム参加団体

・2018年発足時 70団体

・2025年3月時点 138団体 延活動人数 約14000人

※植栽地の数

・2018年 18か所

・2025年3月時点 20か所

花のリレープロジェクトは、一過性のものでなく、未来永劫皆様の善意の地元愛に満ちた活動の証です。



「産学官金連携 観光プロジェクト発足」

「天浜線人と時代をつなぐ花のリレープロジェクト」が、令和5年全国花のまちづくりコンクールにおいて大賞国土交通大臣賞受賞により、本プロジェクトの当初からの目的観光振興にフェーズを上げ、産学官金連携による「観光プロジェクト」発足となりました。

令和6年4月国土交通省提唱の国内外に発信ガーデンツーリズム、当地は「アメイジングガーデン・浜名湖」の名での構成庭園に選定される。

JAL 機内誌（スカイワード）国内線全便全席に1か月間セッティングされ、広報される。セッティング期間令和7年1月1日～31日。



## 委員会報告

■社会奉仕委員会 堤公輝委員長

## ハッピーバースデー



本日の体操のお兄さん 中野雄介会員



## 「地区について・RLIを知ろう」

第 2620 地区 2025-26 年度 RLI 委員長 影山忠弘(かげやまたひろ)様

### 1. はじめに (RLIとは)

R	Rotary (ロータリー)
L	Leadership (リーダーシップ)
I	Institution (研究会)

### RLIの研修スタイル (特徴)



#### 自由闊達なディスカッション

- 講演や講義ではない
- 一方通行方式ではない



#### 自ら発言する

- 自ら発言することで、理解を深め、疑問を持ち、意欲を高める
- 理解を深める格好の機会を得る



#### 受け身のメンバーから積極的なメンバーへの転換

- 流されるように、メンバーの一員として在籍していることから、積極的なメンバーへの一歩を踏み出すことができる



### RLIの特長



みんなで自由に意見を出し合い討議する形式

RLIは語り合う場、気づきの場

### RLIとは

コミュニケーションを通じて  
ロータリアンのモチベーションと  
リーダーシップを育む

ボトムアップ型のロータリー活性化プログラム

### RLIの目的

- ・ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立を通して、ロータリーを活性化すること
- ・クラブの特定のリーダーを養成することではなく、一人ひとりのリーダーシップを育むことでクラブを活性化すること

### RLIの研修の進め方

- ・1日で6セッション (各セッション50分) を受講
- ・一部屋あたりの受講者は7名程度
- ・ファシリテーター (FT) が進行役を務める
- ・FTの心得は「語るな語らせる」
- ・FTはラーニングピラミッドを意識した進行を行う
- ・RLIは誰でも参加できる「語って学ぶプログラム」

### 各パートの位置付け

パートⅠ	ロータリアンとしての私
パートⅡ	私たちのクラブ
パートⅢ	私のロータリーの旅

ゴールは、  
ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立

卒後コース  
改めてロータリーを学び、ロータリーをさらに深める

### 今後の開催予定と参加方法

- 1 回目
- ・ 10月12日 パート 1
  - ・ 11月16日 パート 2
  - ・ 1月18日 パート 3

- 2 回目
- ・ 3月29日 パート 1
  - ・ 4月19日 パート 2
  - ・ 5月31日 パート 3

卒後コース 6月28日

### 5. まとめ (RLIの意義)

- RLIはロータリアンの成長とクラブの活性化を支える重要なプログラム
- ディスカッションを通じてロータリーの本質を深く理解できる
- ロータリーをより良くするために、積極的に参加しよう



### 第 2620 地区 R L I ファシリテーター 堀内善弘会員

- 今年度、地区への出向、RLI のファシリテーターとなりました。

5 年ほど前に受講してが前提でした。

メンバーの皆さんも、新しい自分、ロータリーライフのために

一歩を踏み出してみませんか。 積極的なご参加を！

